

ガス3社グリーン機種選定の高期間効率機 シグマエース1.43シリーズを新発売

川重冷熱工業は、東京ガス、大阪ガス、東邦ガスのガス3社が運営する「吸収式グリーン制度(0.5基準)」によりグリーン機種に選定されたシグマエース1.43シリーズ(JIS基準 COP1.43)を新発売します。

「吸収式グリーン制度(0.5基準)」は、従来の環境負荷低減の面で優れた機能を有する吸収式を選定する「吸収式グリーン制度」にさらなる環境負荷低減の厳しい条件を加えたもので、シグマエース1.43シリーズはエネルギー環境負荷低減機・高期間効率機として選定を受けました。

吸収冷温水機は、ガスや油を燃料とし、水を冷媒とするクリーンな冷暖房用機器で、1968年に当社が世界に先駆けて商品化したものです。以来、当社は吸収冷温水機のリーディングカンパニーとして各種の技術開発を進め、今日ではホテルや事務所、商業ビル、学校、病院、地域冷暖房、工場など国内外で幅広く使用されています。

今回発売するシグマエース1.43シリーズは、当社従来機(1.4シリーズ)をベースに商品化し、281kW~2,462kW(80RT~700RT)の15機種をラインアップしました。

シグマエース1.43シリーズの特長は、以下の通りです。

優れた部分負荷効率

シグマエース1.43シリーズは、優れた省エネルギー性を持つ1.4シリーズをベースに、定格運転時の効率を向上するとともに、独自の技術により部分負荷運転時の効率も上げ、高い期間効率を達成しました。

これにより低負荷領域から高負荷領域にわたって効率のよい運転が可能になり、省エネルギーに貢献します。

期間効率：実際の運用条件下における年間を通じた効率。建物や用途など条件によって異なるが、部分負荷での運転時間が長い場合は、部分負荷効率のよい機械を選定することで期間効率は向上する。

超低NOxバーナを標準装備

シリーズ全機種で超低NOxバーナを標準装備しました。これによりNOx排出量は従来機比で2/3に低減することが可能です(NOx=40ppm、O₂=0%)。

冷水圧力損失の低減

冷水圧力損失は、当社従来機(1.4シリーズ)と比べ約 50%以下に低減しました。これにより冷水ポンプの消費電力を抑えることができ、省エネルギー効果を発揮します。

従来機能の継承

・デジタル PID 制御の標準化

当社独自のデジタル PID 制御により、負荷の急低下や冷却水入口温度の急低下時に冷水温度の過低下や変動幅を抑制でき、送水温度の安定化が図れます。

・テレメンテ機能の標準装備

テレメンテは電話回線で冷温水機と当社サービスセンター間を接続することにより、運転状況をお客様に代わって当社が 365 日・24 時間通信により集中管理するシステムです。故障発生の未然防止、故障時の復旧作業の短縮、管理の省力化につながります。

・本体真空部の 7 年保証

業界最長の 7 年間保証(年間冷房運転時間が 4,000 時間以上は 5 年間保証)を実施します。

年間保守契約を締結いただいた場合



お問合せ先

川重冷熱工業株式会社 東京本社

営業・サービス総括室 営業・サービス管理部

TEL 03-3615-5821

ご参考

川重冷熱工業株式会社の概要

- (1) 会社名: 川重冷熱工業株式会社
- (2) 本店所在地: 滋賀県草津市青地町1000番地
- (3) 代表者: 代表取締役社長 大黒 一豊
- (4) 設立年月: 1972年3月
- (5) 資本金: 14億6,050万円(JASDAQ上場)
- (6) 事業内容: ボイラ・空調機器・吸収式ヒートポンプなどの製造、
販売・据付・アフターサービスなど
- (7) 従業員数: 494名(2007年4月1日現在)